

「人と組織の成長を考える～地域における連携の可能性～」

東日本大震災から10年が過ぎ、復興支援から平時の活動へと変容する中、組織内の世代交代や人材確保など新たな課題が見えてきました。次の10年へ向けて継続した活動を行うべく「人と組織の成長とこれから目指す姿」を考えます。レクチャーではキャリア指導の観点からお話を伺い、ワークショップで個人と組織の成長を振り返るとともに、地域と団体のこれからを担う人材育成について意見交換をします(参加無料)。

対象者：復興・被災者支援活動を行う NPO 法人、ボランティア団体、及びその他の民間非営利組織とその支援者(民間企業、学識経験者、専門家等)ほか関心のある方

石巻地域交流会

日時：1月26日(水) 13:30～16:00
場所：マルホンまきあーとテラス
2階 大研修室
連絡先：NPO 法人にじいろクレヨン
電話・FAX：0225-25-5144
メール：info@nijiro-kureyon.jp

気仙沼・南三陸地域交流会

日時：1月31日(月) 13:30～16:00
場所：宮城県気仙沼合同庁舎
1階 大会議室
連絡先：(一社)気仙沼まちづくり支援センター
電話・FAX：0226-22-3780
メール：kesenumamachicen@gmail.com

成果報告会および仙台・仙南地域交流会

日時：2月16日(水) 13:00～17:30
場所：せんだいメディアテーク
1階 オープンスクエア
連絡先：認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる
電話：022-791-9323
FAX：022-791-9327
メール：npo@yururu.com

主催：宮城県 企画・実施：認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる、認定 NPO 法人地星社、NPO 法人にじいろクレヨン、(一社)気仙沼まちづくり支援センター

One to One

みやぎNPOプラザ 20周年記念フォーラム 開催!



20年をふりかえり、 NPO が果たす役割を考える

2001年に開館したみやぎNPOプラザは、今年20周年を迎えました。この間、東日本大震災の発生や新型コロナウイルス感染症の拡大で市民の生活が一変し、またNPOを取り巻く環境は公益法人制度改革などで大きな変化がありました。開館当初は約60法人ほどだった県内のNPO法人は817法人(11月30日現在)になり、任意団体や一般社団法人なども含め多くのNPOや市民活動団体が創意工夫をしながら活動を続けています。さらに今、多様な価値観を認め合う時代を迎え、地域や個人の課題がますます多様化・複雑化するなか、NPOに対する期待はさらに大きくなっています。

そこで、これからもNPOがNPOらしく活動を続けられるよう、20年を振り返るとともに、将来に向けてNPOが果たすべき役割を考えるフォーラムを開催しました。

次代を担う人たちに伝えたいこと

山岡義典さん

フォーラムは、1998年のNPO法制定にあたり市民セクター側から大きな役割を果たしてきた、認定NPO法人日本NPOセンター顧問の山岡義典さんの基調講演から始まりました。

NPOの根本には「社会的価値の創造」と「社会課題の解決」の2つの役割があります。ところが次第

に「社会的課題の解決こそがNPOの役割」という風潮が高まり、目にみえる成果を求められることで、NPOの運動性が弱まり事業性が強まりました。特にここ10年ほどは、すぐに解決できそうな課題に取り組む「便利屋としてのNPO」が増えたと山岡先生は言います。NPOに対する社会の認識は進んだものの、NPO自身の活動への情熱が失われ、10年、20年かけて創り上げる「社会的価値の創造」に関心が弱くなっている、と危惧しています。

しかしながら、2020年代はデジタルネイティブの世代の台頭に伴い、NPOは事業型から新しい運動型の時代になっていくことも期待しています。企業や政府が取り組む課題解決に対応するだけでなく、独自の「自由な発想」によって新しい社会的価値の創造に取り組むことこそが、本来NPOが最も得意とすること。「価値の創造は、面白いし、楽しい。NPOは楽しいものだ」という希望を持ち、NPOらしさを発揮して、楽しい未来に挑んでいく気持ちをもち続けてほしい。情熱をもう一度取り戻してほしい」と次世代にメッセージが贈られました。



山岡義典さん

2/1 締切 事務室 使用団体募集

- ・事務室(大) 約18㎡・約11畳 月額18,500円(税込)
- ・事務室(中) 約9㎡・約5.5畳 月額9,200円(税込)
- ・事務室(小) 約4㎡・約2.5畳 月額4,100円(税込)

募集要項・申込書は、みやぎNPOプラザまたは宮城県共同参画社会推進課で配布しております。みやぎNPO情報ネット(<https://www.miyagi-npo.gr.jp/>)からダウンロードもできます。

お問い合わせ：みやぎNPOプラザ(TEL:022-256-0505)

市民活動オンライントークサロン ～美味しく楽しく社会貢献活動!～

頑張るNPOを応援する方法はさまざま! 美味しい食べ物や、想いの込められた雑貨などを販売するNPOから購入することも応援につながります。このイベントで、気軽にできる社会貢献と出会い自分のペースでより良い社会へと繋がる一歩を見つけましょう!

日時：2月26日(土) 17:00～18:30
開催方法：オンラインツール Zoom
参加費：無料
定員：20名



詳細が決まり次第みやぎNPO情報ネットへ掲載しますので楽しみにお待ちください☆

NPO法人に認証された団体			
団体名	所在地	活動内容	認証日
宮城県 びいすかんばんにい	登米市	子どもに対して野外活動などの様々な体験の場を作り、運営を行うリーダー育成・社会に出ていくための資質向上を図る	11/24

NPO法人に認証された団体			
団体名	所在地	活動内容	認証日
仙台市 mia forza	宮城野区	女性や子供への直接支援事業「fonto(フォント)事業」女性や子供を支える人材及びハラスメント対応者の養成研修の実施と、その教材の開発・販売など、人材育成事業「grava(グラヴァ)事業」女性や子どものための支援活動を行う団体や、その活動者のためのハラスメント相談窓口の運営など、相談対応事業「kunligi(クンリギ)事業」他	10/7
仙台市 ミューズの樹 Tree Of Muse Cell	青葉区	Muse細胞などの基礎的理解を深める事業 Muse細胞などによる細胞治療の可能性を広げるための事業 Muse細胞などの開発促進、普及のための事業 他	10/18
仙台市 エムケイベース	泉区	メディア運営事業(情報誌、インターネット、SNS) 講座、イベント運営事業 子育て支援資源活用促進事業 他	11/10



宮城県のNPO法人数 817団体 (2021年11月30日現在)
宮城県等所轄:411団体 仙台市所轄:406団体
※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

講演の後は、ゲストによるトークリレーです。みやぎ NPO プラザの開館当初から施設を利用している NPO 法人ミヤギユースセンター理事長の土佐昭一郎さん、指定管理者としてみやぎ NPO プラザの館長を長年務めた認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる顧問の大久保朝江さん、東日本大震災後に NPO 法人を設立した認定 NPO 法人底上げ理事長の矢部寛明さんにお話をいただきました。

みやぎ NPO プラザと共に歩んで

土佐昭一郎さん

ミヤギユースセンターは、みやぎ NPO プラザが開館した 2001 年の 9 月に法人を設立し、プラザの会議室を不登校生、高校中退者のための指導教室として利用してきました。開館当初に館を運営していた宮城県職員の「NPO を知ってほしい」という熱い想いから、プラザ主催で行政との情報交換会が行われたこともあり



ました。宮城県の不登校や高校中退者が多い事が知られていなかった当時、プラザを利用し活動が目されることで、学校教育を受けられずにいる子どもたちの将来を考える機会を社会に発信するきっかけになったと話します。

プラザを利用する団体が増え、会議室の利用回数が 1 ヶ月 14 日までと制限されてからは活動場所を移転し、以降、プラザはイベント会場や卒業式の場として利用しています。



また、活動が 20 年続いた理由を 4 つ挙げました。一つ目は、組織基盤を整え、事務局や役員一人一人がそれぞれの役割を果たしながら活動できたこと。二つ目は、会員と活動の意義を共有し、会員に情報発信してもらえたこと。三つ目は、確かな実績を残し、支援者と受益者双方から信頼を得たこと。四つ目は、プラザで築いた他団体や関係者などとの緩やかなネットワークを大切にしてきたこと。

そして最後に、これまでの付加価値の創造の取り組みから、新しい価値の創造とその発信を自身に問いていくと語りました。

パートナーシップから協働への道

大久保朝江さん

みやぎ NPO プラザは、1998 年に設置された NPO 活動促進検討委員会の提言を受け、NPO 活動促進中核機能拠点整備検討委員会で検討し、情報発信やコミュニティビジネスの場、交流と共同利用の場などの機能を備えた中核機能拠点としてオープンしました。当初は、県職員と NPO などによって組織された運営協議会によるパートナーシップ運営でスタートしました。その後、指定管理者制度が始まると「NPO プラザの運営は NPO が担うべき」との声が高まり、NPO が運営を担うことに。この時、県職員が NPO の現場を知る機会が無くなるとして、毎月の事業報告はプラザで開くことを要請し、それは現在も続いています。また、プラザの 10 周年時の記録には、「プラザは県域の NPO 活動を促進するための力が不十分」や「市民セクターと行政の双方に協働への理解不足」が指摘されており、それは今後も忘れてはならない、と語りました。



大久保さんは近年の NPO について、「社会課題の解決には事業と両輪で、市民と共に社会を変えていくという活動があるべきだが、それが弱まり、企業と変わらない事業優先になっているのが残念だ。今後、NPO が多くの市民と共に社会変革につなげる力をつけていけるようプラザに期待している」と話しました。

大久保さんは近年の NPO について、「社会課題の解決には事業と両輪で、市民と共に社会を変えていくという活動があるべきだが、それが弱まり、企業と変わらない事業優先になっているのが残念だ。今後、NPO が多くの市民と共に社会変革につなげる力をつけていけるようプラザに期待している」と話しました。

10 年間の問いから未来へのチャレンジ

矢部寛明さん

矢部さんは、東日本大震災の直後、被災地支援のために気仙沼市に駆け付けました。はじめは仮設住宅で学習支援をしていましたが、活動を続けるうちに、学生の地元に対する思いが低いこと、高校卒業後に若者の 7 割が市外に転出し、急激に高齢化率が高まっていることなどの地域の課題に直面しました。

そこで縮小していく地域で教育にできることは何かを考え、中高校生を対象に、地域課題の発見・解決につながるプログラムを提供する活動に力を入れてきました。当初は学力を重視する保護者の心配の声もありましたが、2017 年からは、気仙沼市内で地域と学校教育をつなぐコーディネーターの配置を実現。高校生による地域活動を地域の大人が応援する土壌をつくり、若者が地域とともに未来を描けるような学びの場を提供しています。



若い世代が地域に対する愛着を持ち、いずれ地元に戻りたいという意識を持てるよう、これからは公教育の現場にも入りながら、「価値観の再定義」を提案していきたいと、未来へのチャレンジを話しました。

フリートーク 「今後果たすべき NPO の役割」とは

講演とトークリレーを受け、「今後果たすべき NPO の役割」を参加者とともに考えた、フリートークの時間。参加者からは、「社会的価値を作っていくために、新しいことにチャレンジしたい」「一つひとつの団体が活動を通して、市民参加を促す情報発信をすることが大事」という声が聞かれました。また、「事業を行うことや支援者を増やすことに集中してしまい、自分たちが楽しむことを忘れていた。今後は、楽しんで活動をしたい」という話があがると、「市民活動は、得意なことや好きなことを楽しんでやることから始まった」「楽しく活動することが人を集め、活動

を広げていく方法でもある」と、もともとの市民活動の良さを見直す機会にもなりました。

フリートークの最後では、活動のあり方や展望、次世代への継承など団体運営に悩む声に対し、山岡さんから「市民活動は右往左往したことに大きな価値がある。そこから新しい価値の創造につながる」と応援の言葉をいただきました。



現在、みやぎ NPO プラザは、県内の NPO 支援施設や組織と連携しながら、県域の NPO 支援に力を入れています。プラザも一歩ずつ前進しながら、新しい価値の創造を応援していきます。



当日の様子は
ブログで紹介中

▲お祝いのお花ありがとうございます



information

12月15日までにみやぎ NPO プラザ及び、みやぎ NPO 情報ネットに届いた情報です。詳細は各情報の連絡先にお問合わせ下さい。より詳しい情報は右側のQRコードからご覧いただけます。



ボランティア情報



中高生のための学習支援ボランティア募集

経済的事情から塾や習い事を利用できない中高生の学習サポートをしていただけるボランティアを募集しています。より多くの子どもたちに手を差し伸べるために、たくさんの方のご協力が必要です。勉強を教えるのはちょっと無理かも…という方、勉強は苦手だけど子どもたちのために何かしてあげたいというお気持ちがあれば大丈夫です。少しでも気になった方は、ぜひお問合せください。

- 活動日時：月・金曜日 18:40～21:30(中学1・2年生対象学習会)
水曜日 17:00～21:00(中学生対象自習室)
土曜日 13:30～17:00(中学生対象英語学習会)
日曜日 10:30～18:30(高校生対象学習会)
日曜日 12:30～18:00(中学3年生対象学習会)
※可能な範囲内のご参加も歓迎します。
- 活動場所：仙台市宮城野区榴岡 3-2-5 サンライズ仙台 2階「キッズドア」
- 活動内容：経済的困窮家庭の中高生のための無料学習支援、相談事業
- 対象：子どもが好きな方、誰かのために何かしたい方、一緒に社会課題に取り組みたい方、仲間がほしい方、自分を成長させたい方、何か新しいことにチャレンジしたい方、空いている時間に有意義な活動をしたい方、大歓迎です！
大学生、主婦(夫)、社会人、シニア、あらゆる年代の方に活動に加わっていただきたいと考えています。
- 応募方法：下記 URL よりお申し込みください。申込完了後、担当スタッフより折り返しご連絡いたします。
<https://ws.formzu.net/fgen/S17424493/>
- 募集主体：NPO 法人キッズドア東北
- 連絡先：TEL：022-354-1157
FAX：022-355-2071
E-mail：tohoku@kidsdoor.net
URL：http://kidsdoor-fukko.net/

障害者(知的・発達)の支援をしてみませんか？

手織り布での小物雑貨づくりに取り組んでいる「工房すびか」(就労継続支援B型事業所)において、活動を支援して下さるボランティアを募集しています。福祉経験がなくても、福祉に理解意欲があれば大丈夫です。

- 活動日時：月～金 9:45～15:30(曜日・時間は応相談)
不定期の販売会(日時は応相談)
- 主たる活動場所：仙台市宮城野区新田 1丁目 5-44
- 活動内容：①販売(販売会の準備や、販売会場での接客のお手伝い)、②制作(道具の準備や、利用者の困り事を聞きます)、③声掛け(利用者の体調を気遣って声かけを行います)
- 交通費：1,000円(マイカー使用不可)
- 応募方法：下記連絡先に電話やメールにてご連絡ください。
- 募集主体：NPO 法人煌の会(かがやきのかい)
- 連絡先：担当：イナガキ、タケヒ
TEL：022-781-5272(月～金 9:30～17:30)
E-mail：admin@gezellig.jp

運転ボランティア、付添いボランティア募集！

地域の助け合いによる送迎活動です。福祉車両などを使用し、移動支援を行っています。通常の送迎運転ボランティアさんと、月1回のお出かけイベント時の付き添いボランティアさんの募集をしています。

- 活動日時：日曜以外。7:00～16:00まで
・都合に合わせた頻度、時間での参加も可能
・付添い送迎イベント(買物などお出かけ)は月1回日曜に実施
- 対象：要普通運転免許
付添いボランティアさんは免許不要です。
- 活動地域：石巻市、東松島市、女川町
- 応募・問合せ：下記連絡先に TEL またはメールで。
- 募集主体：NPO 法人移動支援 Rera
- 連絡先：石巻市大街道東 4-2-10 クレンビル 1号館 2階
TEL：0225-98-5667
E-mail：info@npo-rera.org
URL：http://npo-rera.org

有給スタッフ



放課後児童支援員募集

放課後の小学生に、遊びと多様な体験、無料での質の高い学習支援・インクルーシブ保育の場を与え続け、子ども一人一人に寄り添ったケアをしている児童クラブです。放課後児童支援員として当団体の子どもたちのケアをして下さる方を求めています。

- 勤務日時：平日 14:30～19:30のうち4～6時間
- 勤務地：放課後こどもクラブ Bremen
(石巻市日和が丘 4-1-18)
- 給与：時給 1,000～1,100円
- 業務内容：・放課後児童クラブ支援員
・学習支援
- 応募資格：放課後児童支援員
自ら課題を見つけ出し、改善に対して自主的に行動できる方。
当団体の方針に共感し、長く勤めて下さる方。
- 休日：週休2日(日曜、他1日)・年末年始他年次休暇
- その他：交通費支給、諸手当あり
- 応募方法：電話、FAX、メールいずれでも可。
下記をはっきりと伝えてください。
・氏名・連絡先・応募理由
- 募集主体：NPO 法人放課後こどもクラブ Bremen
- 連絡先：石巻市日和が丘 4-1-18
TEL：0225-98-3095(8:00～19:00)
FAX：0225-93-5561
E-mail：bremen.ishinomaki@gmail.com
URL：https://bremenishinomaki.sakura.ne.jp

事業案内



コロナ禍で悩みや不安を抱える女性・女の子へ相談窓口を開設(期間：2/27まで)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、さまざまな困難や不安を抱える女性や女の子が、社会との絆・つながりを回復するための相談窓口です。悩みや不安があれば、ご相談ください。

- 相談日時：2月27日(日)まで 13:00～18:00
※月・火を除く
- 相談専用ダイヤル：070-2432-4564
- 主催：NPO 法人仙台傾聴の会
- 連絡先：TEL：090-6253-5640
- メール相談 URL：http://sendai-keicho.sakura.ne.jp/wp/

イベント



1/8 大切な人を亡くした方のわかちあいの会

大切な人を亡くした方の「わかちあいの会」を宮城県内で開催しております。病死・事故死・自死・災害等、亡くなった原因は問いません。

- 日時場所：【仙台会場】
1月8日(土)、2月12日(土) 14:00～16:00
あしなが育英会 仙台レインボーハウス 3階
(仙台市青葉区五橋 2-1-15)
【石巻会場】
1月15日(土)、2月19日(土) 13:30～15:30
石巻レインボーハウス
(石巻市中里 2-2-3)
- 対象：大切な人を亡くされた方、どなたでもご参加いただけます。
- 参加費：無料
- その他：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願い致します。
- 申込方法：準備の都合上、事前にご連絡頂けると助かります。下記連絡先に TEL・E-mail でお申し込み下さい。
- 主催：NPO 法人仙台グリーフケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186
E-mail：griefoffice@gmail.com
URL：https://sendai-griefcare.jp/

1/14 電力なんでも相談！ ママのためのエナジーカフェ

「電力自由化」から始まって、暮らしの電気は十人十色。私らしい電気の使い方、見つけてみませんか？相談会と同期間中、ママンココワークショップも開催します。

- 期間：1月14日(金)～1月20日(木) 10:00～14:00
- 場所：みやぎ NPO プラザ 短期ショップスペース
- 内容：エナジーカフェ～電力なんでも相談(16日を除く)
16日はベランダ発電イルミネーション展示
- 参加費：エナジーカフェ 500円/30分(テキスト付き)
- 持ち物：電気料金のお知らせをご持参ください。
- 申込方法：エナジーカフェ
info@sftte.or.jp 早川までメールで。
- 主催：NPO 法人環境エネルギー技術研究所
- 連絡先：ママンココ運営委員会
TEL：090-8926-5883(鈴木)
URL：https://ameblo.jp/mamancocon/

NPO 向けの専門相談

みやぎ NPO プラザでは、NPO・市民活動団体の皆さまからの団体の運営や会計税務に関する相談を承っています。お気軽にご利用ください。

- 法人設立・団体運営相談 毎週水曜日 13:00～17:00
- 認定 NPO 法人申請相談 事前に相談希望日をお知らせください

お申込みはコチラから

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡5
指定管理者：認定特定非営利活動法人
社の伝言板ゆるる

☎ 022-256-0505
☎ 022-256-0533
✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、E-mail、郵送にてお寄せ下さい。掲載は無料です！
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せはプラザまで。
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

みやぎ NPO プラザ
〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡5番地
TEL：022-256-0505 FAX：022-256-0533
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp URL：https://miyagi-npo.gr.jp/

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト
「みやぎNPO情報ネット」

<https://www.miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人社の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。

連絡先 ●TEL/FAX：022-256-0511
●E-mail：info@miyagi-npo.gr.jp

1/17 手“輪”プロジェクト ～手話をきっかけに繋がろう～

手話が気になる、学んでみたい
手話を言語としている方々ってどんな人なんだろう
新しい出会いや繋がりが欲しい
そんな気持ちが少しでもある方々と繋がり、
いろんな輪になる。そんな場所を皆さんで作いませんか？

- 日 時：1月17日(月)、2月9日(水)、3月9日(水)
各日 10:00～12:00
- 場 所：まちづくりスポット仙台
(BRANCH 仙台内：仙台市泉区長命ヶ丘 2-21-1)
- 内 容：【手話】を母語とするろう者と関わり、コミュニ
ケーションの面白さや新しい発見を楽しんでみ
ませんか。
「障害」って？「普通」って？
集まった方々で、あらゆる手段で触れ合い、
いろんな価値観を見つけて、何かしらの形にし
ていく場です。
- 申込方法：当日参加大歓迎
- 主 催：NPO 法人 UBUNTU
- 連 絡 先：担当：佐々木
TEL：022-765-7339
E-mail：ubuntu.sendai@gmail.com
URL：https://ja-jp.facebook.com/ubuntuuuu/

1/29 てんかん講演会・相談会 「てんかんを知る」～症状・原因・最新 治療・高齢者のてんかんなど～

2年ぶりに医療講演会・相談会を開催します。
参加ご希望の方は事前に予約ください。

- 日 時：1月29日(土) 13:00～15:00
- 場 所：仙台市市民活動サポートセンター 6階
- 講 師：赤松直樹氏
(国際医療福祉大学医学部脳神経内科 教授)
Zoom での登壇です
- 定 員：50名(事前申込要・先着順)
- 参 加 費：無料
- 情報保障：手話通訳
- 申込方法：下記申込先へお申し込み下さい。
※受付開始：1月6日午前10:00～
- そ の 他：感染対策として、定員を会場の定数の約半分の
50名とし、事前予約といたします。参加者同士が
対面にならず、十分に間隔をとって座れるよう、
座席配置などにも留意したいと考えています。
- 主 催：公益社団法人日本てんかん協会宮城県支部、
NPO 法人宮城県患者・家族団体連絡協議会
- 申 込 先：NPO 法人宮城県患者・家族団体連絡協議会
TEL：022-796-9130 FAX：022-211-1781
- 問 合 先：公益社団法人てんかん協会宮城県支部事務局
担当：萩原
TEL：022-247-0356



1/30 災害女性学セミナー(第2回) 避難生活における女性支援とその課題 -福島原子力災害がもたらしたもの-

災害に強い地域社会を再構築するために、ジェンダー視点での理論と思想が必要として、「災害女性学をつくる(浅野富美枝・天童睦子編著)」が刊行されました。実践の場や研究者の立場から提起される様々な課題について、みなさんと一緒に考えたいと思います。

- 日 時：1月30日(日) 13:30～15:30
- 場 所：エル・パーク仙台 セミナーホール
- 講 師：薄井篤子氏
(NPO 法人埼玉広域避難者支援センター 副代表)
- 定 員：30名(先着)
- 参 加 費：500円
- 申込方法：下記連絡先にお問い合わせください。
- 主 催：NPO 法人イコールネット仙台
- 連 絡 先：TEL：090-1398-5065(佐藤)
FAX：022-234-3066
E-mail：equalnet2003@gmail.com

2/13 びすた～リコンサート - 幹 miki Valentine Concert -

バレンタインにふさわしい、透明感のある歌声とピアノの演奏をお届けします。
美味しいケーキとともに、心温まるひと時をお楽しみください。

- 日 時：2月13日(日)
1部 開場 11:30 開演 12:00
2部 開場 14:30 開演 15:00
- 場 所：びすた～り榴ヶ岡
- 出 演：幹 miki(ヴォーカル) 斎藤めぐむ(ピアノ)
- チケット：3,500円(ケーキセット付)
- 申込方法：下記連絡先にお問い合わせください。
- 主 催：虹のさかなプロダクション
- 連 絡 先：TEL：070-8490-4379
E-mail：nijinosakana.music@gmail.com

2/16 パネルディスカッション 「NPOにおける人材育成の課題と実践」

震災後多くのNPOが生まれましたが、10年が経過し、組織内の世代交代や人材確保など新たな課題に直面しています。人材育成というテーマで様々なNPOから収集した事例とともに、三人のパネリストの意見を交えて人・組織・地域の育成を探ります。

- 日 時：2月16日(水) 10:00～12:00
- 場 所：せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア
(オンライン同時配信あり)
- パネリスト：川田マキコ氏(マジカルステップ代表、キャリア
コンサルタント)ほか。詳細はお問合せ下さい。
- 対 象：復興・被災者支援活動を行うNPO等の団体、
その他関心のある企業・行政・個人の方
- 参 加 費：無料
- 主 催：宮城県
- 企画運営：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
認定NPO法人底上げ
- 連 絡 先：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327
E-mail：npo@yururu.com



助 成 金 情 報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

子どもシェルター新設事業 《休眠預金活用事業》

- 助成対象：困難を抱える子どもの権利回復を目的に、
子どもの代弁者としての弁護士や福祉関係者
らが中心となりながら、居場所のない子ども
たちの緊急避難所となる子どもシェルターを
開設し、持続的に行う児童自立生活援助事業
- 対象団体：子どもシェルターが不足している地域において、
主に10代後半の子ども達を対象とした子ども
シェルターの立ち上げを希望する団体あるいは
準備会
- 助成金額：3年間の合計で1団体あたり上限1,700万円
- 締 切：1月31日(月)
- 連 絡 先：公益財団法人パブリックリソース財団
E-mail：kyumin.shelter@public.or.jp
URL：https://www.public.or.jp/project/f1012

みやぎスマイル基金助成金

- 助成対象：宮城県内で取り組まれる「営利を目的としない
社会貢献活動」
- 対象団体：公益を目的とし、宮城県内に活動拠点があり、
原則として1年以上活動している組織・団体
- 助成金額：1団体30万円
- 締 切：1月31日(月) 必着
- 連 絡 先：みやぎスマイル基金事務局
TEL：022-218-3880
URL：https://www.miyagi.coop/coop-smile/

みちのく国づくり支援事業(公募型事業)

- 助成対象：①社会資本の整備、利用、保全等に関する事業
で、公益性が高く、不特定かつ多数の者の
利益の増進に寄与する事業を原則とします。
②①の要件に加え、基本要件、事業分類、事業
区分(キーワード)のうち、それぞれいずれか
に該当する事業を対象とします。
※詳細は下記URLリンク先を参照
- 対象団体：東北地方に所在地を置き、社会資本整備に関
する事業を実施している公的機関、関係団体、
関係法人等を対象とします。ただし、個人での
申請はできません。
- 助成金額：上限50万円(※ただし総事業費の1/2以下を
原則とする。)
- 応募締切：1月31日(月)必着
- 連 絡 先：一般社団法人東北地域づくり協会
TEL：022-268-4711
FAX：022-227-5244
E-mail：michinoku@kyokai.or.jp
URL：https://www.tohokuck.jp/contents/
enterprise/public/recruitment/index.html

未来の東北博覧会記念国際交流基金

- 助成対象：民間の国際交流団体などが行う下記の事業
①国際交流事業
②国際協力事業
③多文化共生推進事業
※詳細は下記URLリンク先をご確認ください
- 対象団体：宮城県内に主たる事務所を有する非営利団体。
なお、団体の構成員の半数以上が宮城県内に
住所を有し、活動するもの。
- 助成金額：総事業費の1/2を限度(ただし、100万円以内)
- 募集締切：2月10日(木)
- 連 絡 先：公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金
(宮城県国際化協会内)
TEL：022-275-3796
URL：https://mia-miyagi.jp/grant_kikin.html

宮城県子どもの食緊急支援事業費補助金

- 補助対象：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
の間に行う次の事業です。
(1)活動を休止した子ども食堂を再開するため
の事業
(2)子ども食堂開催の代替として行う食糧配送
等の事業
- 対象団体：次に定める要件を全て満たす事業
1. 県内で子ども食堂を運営している団体又は
子育て世帯に対し食糧配送等を行っている
団体
2. 規約又は趣旨書を有し、支援・活動の実態
が明確である団体
3. 政治・宗教活動・営利を目的としない
団体
4. 構成員が原則3人以上である団体
- 補助金額：子ども食堂の再開に関する事業(上限20万円)・
食糧配送等に関する事業(上限30万円)
- 締 切：2月14日(月)
- 連 絡 先：宮城県庁保健福祉部子育て社会推進課
TEL：022-211-2528
URL：https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/
kosodate/kodomosien.html

2021年度 公益財団法人ノエビアグリーン財団 助成事業

- 助成対象：児童、青少年の健全育成の向上を目的とした
体験活動、およびスポーツの振興に関する事業
を積極的にを行い、または奨励している活動
※詳細は下記URLリンク先参照
- 対象団体：公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人、
一般財団法人、NPO法人等
- 助成金額：1件あたり上限300万円
- 締 切：2月28日(月) 正午12:00
- 連 絡 先：公益財団法人ノエビアグリーン財団
TEL：03-5568-0305
URL：https://www.noevirgreen.or.jp/grants/